

台風等による注意報・警報発令時の対応

【学校からの緊急連絡・天候の悪化等による登校に関する情報の入手方法】

- 本校のホームページ「緊急のお知らせ」をパソコン、携帯電話等で開き確認する。
- 一斉メール配信システム「柳井学園連絡メール」(登録者)にて確認する。
- 直接学校へ電話で確認する。(Tel0820-22-0214)

情報		授業	登校前発令	登校後発令
警 報	特別 ・ 台風による暴風 ・ 暴風雪	授業中止 午後授業	① 午前6時の時点で発令されている場合は、午前11時まで自宅で待機する。 ② 午前11時の時点で警報が解除されていない場合は、一日休校とする。 ③ 午前11時の時点で警報が解除されている場合は、午後の授業に間に合うように登校する。 ただし、今後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全を確認した上で登校する。安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校する。	① 安全を確認した後、下校させる。 【確認事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通、道路情報の確認 ・ 保護者迎えの有無 ・ 集団下校者の確認 ・ 自転車通学生の安全指導 ・ 下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法 ・ 安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡を取り、適切な処理をする。 ※ 状況に応じ、マイクロバスを使用する。 ※ ただし、考査時は③を適用する。
	台風以外の 暴風 大雨 洪水 土砂	平常授業	台風以外の暴風警報については原則として平常授業とする。 ① 今後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登下校できることを確認した上で登校する。 ② 安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校する。	① 気象情報や地域の実情に応じ、下校させることもある。
注意報	強風 大雨 洪水 土砂		② 安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校する。	
列車不通 土砂崩れ 道路水没・地震 等の災害			① 通学路で災害が発生している場合は、自宅待機をし、状況が改善された後、安全を確認して登校する。 ② 登下校途中で災害が起こった場合は、安全な場所に避難し、家庭及び学校に連絡を取る。	
備考			・ 自宅待機や休校とする場合は、ホームページ(携帯電話アクセス可)で連絡する。 ・ 休日や長期休業中における部活動等においても同様に対応する。 ・ スクールバスは、午前11時の時点で解除されていれば運行する。その場合の乗車時刻は、通常の時刻に4時間をプラスした時間とする。 (例) 7:20→11:20	